

一 般 質 問 要 綱

平成 24 年第 3 回 3 月 定 例 会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	9	渡 部 信 夫	1 人づくりについて	(1) 人づくりの指針について ア 人づくりの指針にもとづく平成 24 年度の取り組みについて伺います。 イ 自然、文化、歴史、伝統の「誇り」について伺います。 ウ 「誇り」を学ぶ機会や教材について伺います。 (2) 人づくりの基本となる「喜多方市民のうた」の制定について伺います。
			2 ごみの排出方法について	(1) どのような検討がなされましたか伺います。 (2) 運用の変更計画はありますか伺います。
			3 山のみち地域づくり交付金事業（北塩原・磐梯線）について	(1) これまでの経過を伺います。 (2) 今後の見通しと対応について伺います。
			4 震災対策課（仮称）の創設について	(1) 生活環境課の業務の実態について ア 震災前後の時間外勤務の実態を伺います。 イ 震災に起因して、新たに担当した業務の内容を伺います。 ウ 継続を要する業務、今後新たに発生する業務の内容を伺います。 (2) 自治体の損害賠償請求について伺います。 (3) 震災対策課（仮称）の創設について伺います。
			5 復興計画について	(1) 県と共同提出した復興計画について伺います。 (2) 遊休資産を活かした復興事業について伺います。
2	6	後 藤 誠 司	1 原発事故による損害賠償について	東日本大震災発生以来、まもなく丸一年が経過を致します。大震災に伴います東京電力福島第一原子力発電所事故での放射能汚染は、本市にも主に風評被害と致しまして甚大な被害をもたらしております。その被害の東京電力及び国への損害賠償についておたずね致します。 (1) 農業、商業、工業、観光業それぞれ、本市では現在までどの位の損害賠償請求がなされ、実際どの程度支払われたのか。また、損害賠償請求に対しての支払い割合はいか程か伺います。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(2) 米の出庫率が福島市大波地区から暫定基準値を上回る放射性セシウムが検出以来上がっていないようですが、米やそば等の損害賠償請求はどのようになっていますか伺います。</p> <p>(3) 先の 12 月定例議会の最終日に東京電力福島第一原子力発電所の事故による損害賠償対象区域を福島県全域とすることを求める意見書を全会一致で可決し、原子力損害賠償紛争審査会が出した賠償対象区域を会津や県南等も含め、県内全市町村全県民とするよう意見書を提出したところでありますが、その後の動きはいかがかお伺い致します。</p>
			2 放射性セシウムの食品基準値変更の影響について	<p>4 月より食品に含まれる放射性セシウムの基準値が厳しくなり、一般食品で 1 kg 当り 100 ベクレル、牛乳・乳児用食品で 50 ベクレル、飲料水で 10 ベクレルとなるようですが、本市の農産物に対する影響についておたずね致します。</p> <p>(1) 本市で生産する米、野菜、畜産物、菌茸等への影響はいかがか伺います。</p> <p>(2) 食品の新基準値が東日本大震災及び原発事故による作付制限にも影響すると思いますが、今年も本市で実施をする米の地域間調整についておたずね致します。地域間調整をする面積（数量）、調整料金はいくらか伺います。また、前年との対比はどうか。実施方法はどのようになるのか伺います。</p>
3	7	渡 部 一 樹	1 新重点推進事業について	<p>(1) 今年度の当初予算に比べて、事業数と予算が大幅に増えたが、市長はどのような観点で事業と予算配分を検討したのか伺いたい。</p> <p>(2) 山口市長が特に政策的に重要だと考えるものを 2、3 点にしぼり込んで市民に提示することも重要だと考えるが見解を伺いたい。</p>
			2 市職員の給与等について	<p>(1) 国会で議論となっている国家公務員給与削減の関連法案について本市への影響はどのようなことが考えられるか伺いたい。</p> <p>(2) 地方公務員法第 14 条(情勢適応の原則)と第 24 条第 3 項(均衡の原則)に対する当局の解釈について伺いたい。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(3) 公平委員会を設置できない理由は何か伺いたい。</p> <p>(4) 市独自に給与を削減または抑制する措置、さらには諸手当の見直し等をする考えはあるか伺いたい。</p>
			3 定住自立圏構想について	同構想における重点取組分野のうち、特に「産業振興」の部分について周辺自治体と協議し、取り組んでいくべきと考えるが見解を伺いたい。
4	15	渡部 孝雄	1 市政運営方針について	<p>(1) 喜多方市の行政水準の現状認識と今後の市政運営方針を伺う。</p> <p>公園、上下水道、公営住宅等の公共施設の整備及び公共料金、福祉・医療サービス等の生活環境整備状況さらには住民満足度調査などから市の行政水準の現状をどう認識し、今後の市政運営方針にどのように反映されようとしているのか伺う。なお最近の事務執行において、水道会計における莫大な追加予算計上や新規スタートした公共交通の利用者数において、目標の1パーセントにも満たない地区が出るなど市民の負託を受けた行政執行としてはきわめて一般常識からかけはなれた姿が一部に見られるが、市長の見解を伺う。</p> <p>(2) 新市建設計画のうち未定項目の実施方針を示せ。</p> <p>新市建設計画は、合併時の協定である。確実な履行を求める。合併特例債利用期間の5年延長への対応を含めて未定項目の実施方針を示すよう求める。</p> <p>(3) 財政規律の基本事項を示せ。</p> <p>過疎計画予算の起債による基金化、庁舎建設等大規模投資が予定されている。合併算定替えの期間が平成27年度で終わり交付税の減少傾向に入る。交付税の減少時期と借金返済である公債費のピークが重なることで財政運営はきわめて難しい時期にまもなく入ることになるものと推測される。そこで、起債基準や財政指標などの基本事項を伺う。</p> <p>(4) 環境基本条例及び基本計画を早急に策定することを求める。</p> <p>担当部署である生活環境課が原子力災害の影響で手が足りなかったのは理解する。しかし、合併当初から求められていた</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>こと、環境 I S O 登録を止めてしまったこと、最近では、再生可能エネルギーやバイオマスなどの事業化が計画されるに至っているなどから、環境政策を総合的かつ計画的に実施するための条例、計画が早急に必要となっている。どう対処するのか伺う。</p> <p>(5) 産業政策における産学官連携の活用を求める。</p> <p>一つには、従来から何度も申し上げている喜多方市の産業連関表を連携事業に取り上げられないか伺う。利点は、地元経済と雇用に最大限に配慮した適正発注を保障するものとなること、連関表を根拠として各産業のビジョン及び雇用拡大計画を策定できること。</p> <p>二つには、会津大学では復興支援センターを開設し、I T を活用して福島県の復興に貢献しようとしている。また、再生可能エネルギーやスマートコミュニティの構築プロジェクトを立ち上げてもある。喜多方市においても定期的、継続的会議の場を設置し、観測センサー設置への協力などを経て具体的なプロジェクト創造につなげていくことができると考える。</p> <p>以上、産学官連携の一例を示し活用策についてどのような認識か伺う。</p>
5	2 3	佐原正秀	<p>1 救急安心カードの取り組みについて</p> <p>2 家庭用ベーカリーの購入費に対する補助について</p> <p>3 スクール・ニューディールの取り組みについて</p>	<p>血液型や持病、かかりつけ医などを記入したカードをプラスチックのボトルに入れて、冷蔵庫に保管しておくもので、一人暮らしの高齢者などが自宅で具合が悪くなった際などに、正確な情報を伝える方法の導入はどうか。</p> <p>米粒からパンを作るホームベーカリー(家庭用パン焼器)で家庭での米消費拡大を狙った購入費の一部助成措置はどうか。</p> <p>(1) 学校及び幼稚園等の耐震化の推進について伺います。</p> <p>(2) 学校のエコ化の対応をどう進めるか伺います。</p> <p>(3) 学校の I C T 化の取り組みについて伺います。</p> <p>(4) 中学校の武道場及び理科教育施設の整備状況について伺います。</p> <p>(5) タブレット端末を教育の現場へどう取り組むか伺います。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
6	8	江 花 圭 司	1 基幹産業の振興について	<p>(1) 喜多方の基幹産業と言われている観光について</p> <p>ア 観光経済を振興する基本的な方向性について</p> <p>(ア) 観光消費についてどのように考えているか。</p> <p>(イ) 観光産業についてどのように考えているか。</p> <p>(ウ) 経済波及効果についてどのように考えているか。</p> <p>(エ) 長期滞在・定住についてどのように考えているか。</p> <p>イ 観光客に選ばれる洗練された喜多方を推進するため、現在の課題を整理する目的で分析はされているか、また、どのような分析方法か。</p> <p>ウ 観光消費が喜多方にもたらす効果について</p> <p>(ア) 直接的な効果である総観光消費額、観光関連産業で生じた所得、観光関連産業での雇用者数を把握しているか。</p> <p>(イ) 波及効果である原材料購入等波及効果額、原材料購入等で生じた所得、観光関連産業市内所得による波及効果、観光関連産業市内所得により生じた所得、原材料購入等所得による波及効果、波及効果による雇用者数を把握しているか。</p> <p>エ 喜多方市における観光産業は産業連関でどのような位置づけにあるか。</p> <p>(2) 6次産業化に対する体制について</p> <p>ア 農業を基幹産業とした観光の振興と6次産業化を進める農業者の収入向上など基盤づくりはどのように考えているか。</p> <p>イ 「豊かで元気な農山村と活力ある生活・観光都市」において6次産業化を推進していく上での市の体制はどのようなになっているか。</p>
7	1 4	遠 藤 金 美	1 地域医療・福祉体制の充実について	<p>(1) 山都・高郷地区の今後の医療体制の考え方と対応を伺いたい。</p> <p>(2) 医療・介護スタッフの養成について伺いたい。</p>
			2 道路網の整備について	<p>国道 459 号線と主要地方道喜多方・西会津線の沿道の危険木の伐採・道路の整備状況と今後の伐採・道路の整備計画・見通しを伺い</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				たい。
			3 野生有害鳥獣の実態と対策について	近年、出没しているイノシシや深刻な被害を及ぼしているサルの実態と対策を伺いたい。
8	20	齋藤勘一郎	1 市長の政治姿勢について	山口市長が市長に就任されて任期の前半、2ヶ年が経過されました。市長は常に市民との対話を重視し、その声や意見を市政に反映させたいとのことで、これまで各総合支所別に「市民と市長の談話室」を定期的開催しているが市民の皆さんの声や意見をどの様に反映し成果を上げてきたのか、その内容について伺いたい。
			2 飯豊山サミットの開催について	山のみち地域づくり交付金事業(旧緑資源幹線林道)で林道飯豊・桧枝岐一ノ木工区が平成24年度全線開通される見通しになったことにより開通記念と合わせ、東日本大震災復興イベントとして新潟、山形、福島三県で飯豊山でサミットを実施してはどうか市長の考え方について伺いたい。
			3 生活環境対策について	市内宇通船場地区における合併浄化槽排水や生活排水の流末処理対策について伺いたい。
9	12	長澤勝幸	1 十分すぎる放射能対策について	(1) 学校給食放射性物質分析器について (2) 市町村除染実施計画策定について (3) バッジ式線量計のデータ公表について
			2 「日本はひとつ」しごとプロジェクト事業について	(1) 本市における具体的な取り組みについて (2) 被災者の新規就農支援について
10	16	佐藤一栄	1 市勢広報映像の作成について	(1) 広報収録時間をどの位に考えているのか伺う。 (2) 作成後の利用範囲をどのように考えているのか伺う。 (3) 今後、市勢が変わることも踏まえ、利用期間をどのように考えているのか伺う。
			2 平成24年産米に対する放射性物質検査の対応について	(1) 平成23年度喜多方市産米における放射性物質検査の取り組みの実績と課題について伺う。 (2) 平成24年度喜多方市産米に対する放射性物質検査の取り組みと問題点について伺う。
			3 塵芥処理について	(1) 資源物回収、廃棄物収集業務に係る課題と問題点について伺う。 (2) 空スプレー缶、ライター等における発火事故とその対策について伺う。
11	5	小林時夫	1 平成24年度の予	(1) 予算編成にあたっての重点ポイントは

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			算編成について	何か。 (2) ムダ削減について ア ムダ削減の具体的な取り組みについて イ 職員意識の醸成について ウ 職員提案制度について
			2 防災対策について	(1) 災害協定について (2) 備蓄の分散化について (3) 避難所の看板設置について (4) 被災者支援システムについて
			3 今後の公共工事について	(1) 最低制限価格の考え方について (2) 工事成績評定制度について
			4 教育行政について	(1) いじめ、不登校対策について ア いじめ、不登校の実態について イ スクールカウンセラーの実態について ウ 地域参加型学校づくりについて
1 2	1 1	大川原 謙一	1 農業振興策について	(1) 農業後継者に対する支援策について伺う。 (2) 施設園芸に対する支援について伺う。
			2 子育て支援について	(1) 子育て支援について平成 24 年度の新たな取り組みと重点的な支援について伺う。 (2) 子育て支援策の父兄に対する周知について伺う。
			3 教育問題について	(1) 「NOテレビ・NOゲーム」の今日までの効果と今後の課題について伺う。 (2) 小学校農業科の成果と今後の課題について伺う。
			4 企業誘致について	綾金運動公園用地の有効活用について伺う。
1 3	1 9	佐藤 忠孝	1 会津地震、防災対策について	昨年 3 月 11 日に東日本大震災により津波、更に福島第一原発事故による被災があった福島県では、特に浜通りでは大変な実態になった訳ですが、一つには各地区での防災関係のハザードマップでの説明が市民に伝わっていただいていたのではないかと思います。喜多方市でも東日本大地震に関わる会津地震で直下型地震が最近少なくなっているが時々大きな地震が起きている現状である。震源地は、喜多方市、北塩原村の境で、高曽根付近であると言われております。いつどのような災害が起きてもおかしくない状態であり、災害は忘れた頃に起こると言われております。そこでお伺い致します。 (1) 喜多方市では「ダム」などが多くあり、

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>万が一の地震災害を踏まえ防災対策をどう考えているか。</p> <p>(2) 防災危機管理キーワードはどのようなになっているか。</p> <p>(3) 喜多方市は地域的に活断層があり、大地震が起きたときなどのための喜多方市地震防災ハザードマップは作っているが、マップの活用を市民の皆さんには周知しているのか。</p> <p>(4) 学校では子供たちに地震、火事、その他の防災訓練などをどのように指導しているか。</p>
			2 福島第一原発放射線による甲状腺への影響について	<p>福島第一原発事故による放射線の影響を受けやすい子供たちの健康を長期的に見守る観点から、郡山市では昨年 0～18 歳の子供の甲状腺検査とホールボディカウンターを導入することが市議会で決議され、市民の内部被曝の検査希望者を対象に実施することを決めたと報道されているが、喜多方市の対応についてお伺い致します。</p> <p>(1) 喜多方市においては子供を持つ多くの保護者の皆さんも福島第一原発事故以来、今でも放射性セシウム測定を目にしながら子育てに苦勞されております。喜多方市では放射能線量は低いものの、いつどのような時期に、どのような対象で内部被曝検査を実施する考えか。</p> <p>(2) 子供の食材を安全安心に食べさせるため、食材の検査はどの時点で行っているか。子供の健康管理の一環として安全な食材を供給しなければならないと思うが学校給食においてはどのような管理をしているか。</p>
			3 会津縦貫北道路の供用開始による影響について	<p>(1) 昨年 11 月 6 日開通後の交通量の変化についてお伺い致します。</p> <p>ア 国道 121 号の交通量の何パーセントが会津縦貫北道路にスライドしているか。</p> <p>イ 国道 121 号の交通量の減少によって沿線の住民に対する影響はどのようなものがあるか。良い点は、悪い点は</p> <p>ウ 沿線の商店への影響はどのようなものがあるか。</p> <p>(2) 会津縦貫北道路の喜多方インターの安全性は十分なのか。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(3) 会津縦貫北道路に接続道路として位置付けになる 1－4 号線は今年度、調査費が計上されていて年度末には調査結果が明らかになると思うがどのようになるのか。 ア 総事業費はどの位になるのか。 イ 1－4 号線の完成までの年次計画はどのようになるか。</p>
			4 旧国道 121 号廃道に伴う市道について	<p>(1) 平成 22 年度に熱塩区間の全工事の完成により旧国道 121 号が廃道になり市道になっているようだが今後どのようになるのか。 ア これまでの一般質問では、平成 23 年頃までに根小屋から大峠までの間は林道になると聞いていたがどのようになっているか。 イ 林道になれば管理は地元任せの話があったがどのようになっているか。 ウ 地元との話し合いはどのようになっているか。</p>
			5 入田付上水道未整備地区について	<p>(1) 上水道未整備地区について私は何度か一般質問を致してまいりましたが入田付未整備地区の区長から、地下水等の要望はなかったか。 また、市では入田付地区にアンケートを全戸にお願いしておりますがどのような内容ですか、更にアンケートにより市の考え方をお伺い致します。</p> <p>(2) 前回一般質問答弁では平成 27 年度から着手するとの答弁であるが会津地震の影響か入田付地区の一部の地下水の濁り、塩水などが出て飲料水にならなくて大変困っております。水道の未整備ということは、飲料水をはじめとした生活用水を自然の中から供給することであり、衛生上の問題点も考慮せざるを得ないところであります。市民に上水というサービスを享受できることが本来の姿ではないかと思うところであります。今後、このような実態を踏まえ平成 27 年度前に何らかの方策はできないかお伺い致します。</p> <p>(3) 今年度、入田付の上水道未整備地区に測量の予算が計上されているが測量の内容をお伺い致します。</p>
14	1	矢吹 哲哉	1 野田内閣の「社会保障と税の一体改	(1) 実態は、社会保障と税の一体改悪である。市長は「一体改革」の市民への負担増、

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			<p>革」に反対の立場を明確にすべき</p>	<p>市政への影響をどのように試算しているか伺う。</p> <p>(2) 福島県を始めとして、被災地域にとっては「一体改革」は震災・原発事故からの復旧・復興に水をさすものであり、この点からも認めることはできないと考えるが伺う。</p>
			<p>2 震災・原発事故からの復興、地域経済の振興対策について</p>	<p>(1) 震災・原発事故の本市への影響は(観光客の減少、商工業の売上の減少)どのようになっているか、又、観光客(学校関係)の 24 年度の予想は</p> <p>(2) 本市の放射能汚染の状況をどう見ているのか、又、今後の除染、子供の健康、農産物の検査等の対策について伺う。</p> <p>(3) 東京電力への市民の賠償請求件数、金額と東京電力から支払われた件数、金額について伺う。</p> <p>(4) 風評被害対策、地域振興対策、自然エネルギー導入・普及の本市の対策について伺う。</p> <p>(5) 国、東京電力へ距離や放射能汚染の度合によって区別せず、全面的に除染、賠償を求めると同時に、風評被害対策、地域振興対策に全力を上げる時で、新市建設計画の公共施設等の整備事業は、見直すべき。そのため「合併特例債」の 5 年延期を申請し、新本庁舎建設は見直すべきではないか、市長の決断を求めるが考えを伺う。</p>
			<p>3 喜多方市高齢者計画・第五期喜多方市介護保険事業計画について</p>	<p>(1) 保険料の値上げに対し、低所得者への対策はどう検討されたのか、具体的に何か対策はあるのか伺う。</p> <p>(2) 介護保険制度創設当初と比べ、保険料が大幅に上っている。「サービスの充実が保険料のアップ」になる現行制度に問題があると考え。市、県、国の負担割合を高めるべきと考えるが、市長の見解を伺う。</p>
			<p>4 放課後児童クラブの 6 年生までの延長に関して</p>	<p>(1) 4 校で 4 月実施できないが、その対策について伺う。</p> <p>(2) 計画的に児童館の建設が必要であると考え、取り組む考えはあるのか、市長の考えを伺う。</p>
15	4	田部輝雄	<p>1 雇用対策について</p>	<p>(1) オン・セミコンダクター・テクノロジー(株)の企業閉鎖に伴う市としてのその後の対応について</p> <p>ア 企業閉鎖まであと僅かになった。従業</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>員 300 名の雇用問題については、現在どのように進んでいるか。</p> <p>イ 跡地の利活用について、検討している企業が数社あったが、その後の進捗状況はどうなっているか。</p> <p>(2) 雇用相談センターの体制見直しについて</p> <p>ア 市独自で開設してきた雇用相談センターだが、未だに 800 名を超える登録者がいる。現在の体制をそのまま継続していくのか。</p> <p>(3) 高卒者への就職支援はどうなっているか。</p> <p>ア 当初予算で、5 名枠を緊急雇用創出基金事業で確保されているが見通しは</p> <p>イ 市内企業等への就職支援として取り組むに当り、助成額の増額を検討する考えはないか。</p> <p>(4) 企業立地による雇用創出について</p> <p>ア 市内企業の空地（工場）を活用し、東日本大震災で被災された企業 3 社の進出があった。地元雇用も当初予定より多く採用されるようであり、今後の経営を見守っていきたいと考えている。3 社以外に交渉している企業や検討頂いている企業はあるか。</p> <p>イ 工業団地への新規企業誘致活動を今後どのようにして進めていくのか。大胆な支援策を講じたり、産学官連携を強化して、新たな分野への研究開発できないか。</p>
			2 放課後児童クラブの高学年開設について	<p>(1) 開設できなかった 4 校の今後の計画はあるか。</p> <p>ア 平成 24 年度においても拡大が困難な 4 小学校区（第一・松山・慶徳・堂島小学校）について、今までどのような検討をしてきたのか。1 年かけても困難とする理由は何か。</p> <p>(2) 開設校が 13 校になったが、その受け入れ体制は施設も含め十分か。</p> <p>ア 受け入れが可能となった 9 児童クラブについて、どのような施設改善をしてきたのか。</p> <p>(3) 学校から遠路にある施設を利用する場合、その交通手段は検討しているか。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			3 農産物の放射線量測定について	(1) 検査体制を具体的に示せ。 材料の搬入から検査結果及び放射性物質が微量でも検出された場合の対応など、具体的な方法は定められているか。 (2) 材料の受け入れも含め、臨時職員 1 名で対応できるのか。春先には、かなりの農産物が集中する。効率的に検査を進めるためには、複数の職員が必要と考えるがどうか。
16	3	坂内鉄次	1 教育行政について	(1) 公民館運営について (2) 学校給食について (3) 学校・幼稚園スクールバス運行について (4) 子ども議会について
			2 保育行政について	待機児童の解消と保育環境の整備について
			3 新エネルギーの導入推進について	脱原発と枯渇性エネルギーからの脱却、新エネルギーを進めるまちづくりについて
17	2	田中雅人	1 市長の政治姿勢について	(1) 消費税の増税をどう考えるか。 (2) 増税が本市に与える影響を伺う。
			2 「原発震災」に関連して	(1) 本市の除染計画について伺う。 ア 国の基準は毎時 0.23 μ Sv ではないのか、確認したい。 イ 策定する時期と内容について伺う。 (2) 賠償問題の取り組み内容と到達を伺う。 ア 精神的苦痛についての賠償を求める必要があるが、考えを伺う。 (3) 市町村復興支援交付金の活用について
			3 今春 4 月の武道必修化について	中学校の武道必修化について、その対応と安全対策を伺う。
			4 住宅リフォーム助成制度（仮称）の創設について	既存の改修支援メニュー全般（建物、蔵等）についての活用状況を伺う。
18	22	齋藤仁一	1 2012 年度予算に対する原発事故後の対応について	(1) 市町村復興支援交付金が交付され、基金として積立てられたが、新年度以降この基金についての活用計画と資金計画はどのようなになっているのか、伺いたい。 (2) 市町村復興交付金では、被災された方々への対象事業が掲載されているが、市はこれらの事業に対してどのように取り組むのか、伺いたい。 (3) 原発事故後、風評被害対策として首都圏等で喜多方の農畜産物、観光等の PR に取り組んできた。これらの取り組みの中で、首都圏等の消費者の方々からはどのような意見が出されているのか。そして、これ

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>らの取り組みの総括を市としてどのようにしたのか。また、その総括を受けて、新年度の風評被害対策及び放射性物質対策には具体的にどのように対応するのか、伺いたい。</p> <p>(4) 喜多方市の放射性物質の現状がどうなっているのか、モニタリング調査の継続が必要になっているが、農業分野での土壌調査始め農畜産物の検査、工業製品の検査、さらには森林のモニタリング調査を市は具体的にどう対応するのか、伺いたい。</p>
			2 地域医療体制の充実について	<p>(1) 初期医療の充実のための地域・家庭医療センターの実績とその評価はどのようなものか。また、次期に向けた課題は何か、伺いたい。</p> <p>(2) 地域・家庭医療センターの目的でもある訪問診療の実態はどうであったのか。また、今後周辺部への訪問診療の充実が必要と考えるが、どのように対応するのか、伺いたい。</p> <p>(3) 市として産科や循環器系等の高度医療への体制整備が課題であるが、市は具体的にどのように対応するのか、伺いたい。</p>
			3 就学前の子育て環境の整備について	<p>(1) 市内の幼稚園や保育所の在るべき姿を検討する「幼保一体化新システム庁内検討委員会」と「幼保一体化市民懇話会」では、どのような検討がなされ、新年度具体的な施策をどう展開しようとしているのか伺いたい。</p> <p>(2) 乳児や幼児の育み支援体制では保育所や幼稚園が、子どものふれあいの場、成長の場として担うべき課題があると認識している。そこで、市内のすべての子どもを対象に今までの保育所や幼稚園の枠を超えた対応が求められていると考えるが、市はどのように考え具体的に対応をするのか、伺いたい。</p> <p>(3) 市の各保育所や各幼稚園での保育士、幼稚園教諭の正職員と臨時職員の人数及び、その比率はどのようになっているのか。また、臨時職員がクラスを持つなど、補助的立場であるのに責任ある配置がなされている。このような体制の見直しを含めて、市は今後どのような人的体制で対応するのか、伺いたい。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				(4) 現在、保育所や幼稚園の臨時職員の雇用は3年間となっている。しかし、専門職であることから、正職員で対応すべきと考えているが、定員適正化計画との関連で難しいのであれば、期間の見直しを図り、人的体制の充実を図るべきと考えるが、市はどう対応するのか、伺いたい。
			4 義務教育運営経費の庁用備品購入について	(1) 先の12月議会で、義務教育運営経費の庁用備品購入3,740万円が計上され、幼稚園、小中学校にエアコン及び扇風機が配備されたが、その後の執行状況を見ると備品としてではなく施設整備が適切ではなかったのか、市の考えを伺いたい。 (2) 空調設備の設置工事が130万円以上であれば、最低制限価格が設定されるが、庁用備品購入ではそれが設定されず、低価格競争になってしまったのではないかと懸念をしている。市の考えと今後の対応について伺いたい。